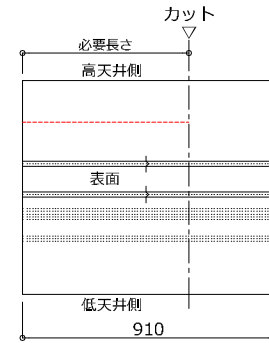
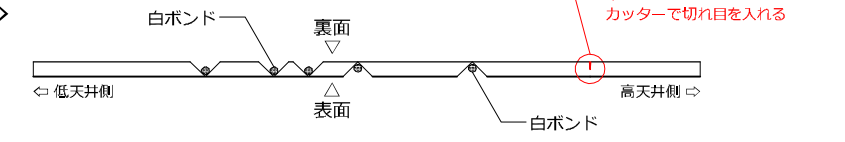


【仕舞箇所 施工手順】

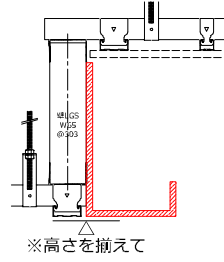
①仕舞箇所の長さを測り仕舞箇所用ボードを寸法カットする



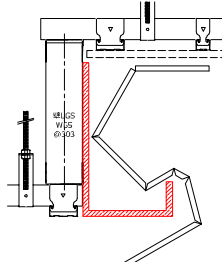
②カットしたボードのV溝に白ボンドを溝のラインに沿って注入する
（※取付時にボンドが垂れる恐れがあるので少量で）



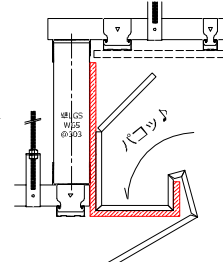
③下地にJ型骨材を取付ける



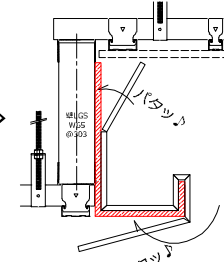
④仕舞箇所用ボードをJ型骨材にはめ込んでいく



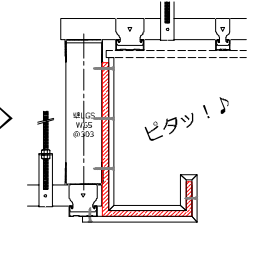
⑤台座天端と下り面にボードを当てるようにはめ込む



⑥下り面と底端ボードを織り込む



⑦ピタッととはまればビス固定で完了！



◎仕舞箇所用骨材及びV溝用白ボンドは製品納品時に同送致します

※仕舞箇所施工方法は上記参照

※仕舞箇所の骨材ピッチ
・長さがL=300以上の場合は1本
・長さがL=600以上の場合は2本
（@300以内の位置で取付けて下さい）

（周長に合わせて製作します）
L=150~400程度

（周長に合わせて製作します）
L=150~400程度

（周長に合わせて製作します）
L=150~400程度

（周長に合わせて製作します）
L=150~400程度

（周長に合わせて製作します）
L=150~400程度

（周長に合わせて製作します）
L=150~400程度

（周長に合わせて製作します）
L=150~400程度

（周長に合わせて製作します）
L=150~400程度

J型骨材：t1.0 W=40 @303

定尺=910

定尺=910

定尺=910

定尺=910

定尺=910

定尺=910

定尺=910

定尺=910

定尺=910

定尺=910

定尺=910

ジョイント後幕板正面からビス留め付け

石膏ボード成形板：W=910

ビス留め付け

ジョイント後幕板正面からビス留め付け

石膏ボード成形板：W=910

ビス留め付け

ジョイント後幕板正面からビス留め付け

石膏ボード成形板：W=910

ビス留め付け

ジョイント後幕板正面からビス留め付け

石膏ボード成形板：W=910

ビス留め付け

ジョイント後幕板正面からビス留め付け

石膏ボード成形板：W=910

ビス留め付け

☆成形ボード同士のジョイント部は全てビス留めで固定して下さい。

【取付手順】

※高天井に対して内向きに光を照らす間接照明形状のときは時計回りに施工していきます。

- はじめにコーナー箇所にコーナーユニットをビス固定し取付けます。
- (1.)で取付けたコーナーユニットの右側へ定尺=910ユニットを差し込んで連結しビス固定をします。
（次のコーナー箇所まで残りの長さが910mm以下になるまで定尺ユニットを繰り返してつなげて下さい）
- 次のコーナー箇所まで残りの長さが910mm以下になったら先に次のコーナー箇所へコーナーユニットを取付けます。
- 左側から連結してきた最後の定尺ユニットと(3.)で付けたコーナーユニットの間が仕舞調整箇所となります。

※仕舞箇所の詳しい施工手順は上記【仕舞箇所施工手順】をご参照下さい。

《各面々毎に(1.)~(4.)の施工を繰り返して下さい》

※仕舞箇所施工方法は上記参照

※仕舞箇所の骨材ピッチ
・長さがL=300以上の場合は1本
・長さがL=600以上の場合は2本
（@300以内の位置で取付けて下さい）

（周長に合わせて製作します）
L=150~400程度

（周長に合わせて製作します）
L=150~400程度

（周長に合わせて製作します）
L=150~400程度

（周長に合わせて製作します）
L=150~400程度

※訂正事項	年月日	会社名	工事名称	日建スチール株式会社	図面番号
			図面名称 天井間接照明 石膏ボード造作 施工手順図	JUPITA	No.-1
			製品名称 JP-9.5(12.5)不燃	作図担当：加田 作図日：	